

## 小型電気温水器(先止め式) 湯ぽっと

品番 REW06-E 型

### 工事店様へのお願い

保証書に貴店名ならびに引渡し日をご記入のうえ、お客様にお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

### 定期点検情報掲載



安全上のご注意 ..... 1  
各部のなまえ ..... 6  
操作部 ..... 6  
ご確認ください ..... 7  
タンクへ水を入れる ..... 7

はじめに

湯を沸かす ..... 8  
湯の出しかた ..... 9  
夏場に水のみを使用したい場合 ..... 9

使いかた

各部のお手入れ ..... 10  
逃し弁の作動確認 ..... 11  
止水栓フィルター/給水口フィルター ..... 12  
タンク内 ..... 14  
長期間使用しないとき ..... 16  
凍結による破損予防 ..... 17

お手入れ

故障かな?と思ったら ..... 18  
次のような場合は  
故障ではありません ..... 19  
アフターサービス ..... 20  
仕様 ..... 22  
保証書 ..... 26

こんなときは



- ◆このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付工事店名、引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようになしてください。
- ◆この商品は貯湯式ですので、使用できる湯の量には限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
- ◆減圧弁により水道圧力を減圧していますので、水道圧力に比べると勢いが弱いことがあります。

# はじめに



## 安全上のご注意




### 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見ることができるよう必ず保管してください。  
転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。  
この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

表示	意味
 <b>禁止</b>	商品の取り扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。
 <b>分解禁止</b>	商品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示しています。
 <b>水場での使用禁止</b>	防水処理のない商品を水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。
 <b>接触禁止</b>	商品の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示しています。
 <b>ぬれ手禁止</b>	商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。
 <b>水ぬれ禁止</b>	防水処理のない商品を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。

表示	意味
 <b>必ず実行</b>	使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。
 <b>アース接続</b>	安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。
 <b>プラグを抜く</b>	使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示しています。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね!


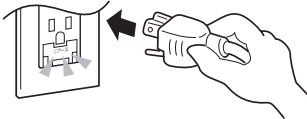

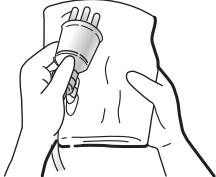
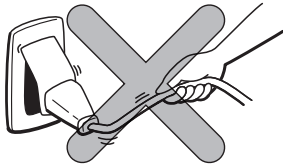



## ⚠ 警告

	<p><b>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない</b> 感電や火災などの原因になります。</p>	
	<p><b>機器本体や電源プラグに水をかけない</b> 感電や火災などの原因になります。</p>	
	<p><b>水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない</b> 感電や故障の原因になります。</p>	
	<p><b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。</p>	
	<p><b>雷が発生しているときは、電源プラグに触れない</b> 感電の原因になります。</p>	
	<p><b>機器本体や電源プラグに油や洗剤をかけない</b> 感電や火災の原因になります。</p>	
	<p><b>コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない</b> 感電や火災の原因になります。</p>	
	<p><b>指定する電源以外では使用しない</b> 火災の原因になります。</p>	
	<p><b>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない</b> たこ足配線などで定格を超えると、発火による火災の原因になります。</p>	
	<p><b>電源コード、電源プラグが破損するようなことをしない</b> 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。</p>	

# はじめに

## ⚠ 警告

	<p><b>アース(D種接地)工事がされていることを確認する</b> アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。 取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。</p>	
	<p><b>漏電遮断器が取り付けられていることを確認する</b> 感電や火災の原因になります。 取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。</p>	
	<p><b>電源プラグの刃などについたホコリは1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</b> 電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>	
	<p><b>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</b> コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p>	
	<p><b>お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電の原因になります。</p>	

## ⚠ 注意

	<p>タンク内に水がないときは、電源(運転)スイッチを入れない 空焚きとなり故障・事故の原因になります。 必ずP.7の【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから 電源(運転)スイッチを入れてください。</p>	
	<p>湯は、飲料用に用いない 下痢・腹痛などをおこす場合があります。</p>	
	<p>連結管、接続配管やコードなどに無理な力や 衝撃を加えない 水漏れ・漏電の原因になります。</p>	
	<p>水道水以外は使用しない 井戸水や造水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。</p>	
	<p>商品に強い力や衝撃を与えない 故障や水漏れの原因になります。</p>	
	<p>排水時に熱い湯が出るおそれがあるので湯に触れない また、連結管も高温になるためさわらない やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 思わぬ事故の原因になります。</p>	
	<p>落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを コンセントから抜く 故障の原因になります。</p>	

# はじめに

## ⚠ 注意

凍結のおそれがある場合は、電源プラグをコンセントから抜いて  
タンク内の湯を抜く(P.16参照)

凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。  
凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。



湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す

湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

- 2ハンドル混合水栓の場合は、まず水側を開けたあとに、湯側を開けて温度を調節してください。また、使用後は必ず湯側から閉めてください。(水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。)
- シングルレバー混合水栓の場合は、レバーをいったん水側に回してから、水を出し、その後レバーを湯側に回して、温度を調節してください。
- 自動水栓の場合は、温度調節ハンドルをいったん水(C)側にして水を出し、その後ハンドルを湯(H)側に回し、温度を調節してください。

フィルターの清掃をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行う

水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

月に1回、逃し弁の点検を行う(P.11参照)

逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。

出る湯(水)の量が少なくなったら、フィルターの点検・清掃を行う  
(P.12~13参照)

フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。

減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、必ず定期的に交換する(P.20参照)

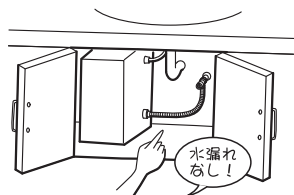
劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります。

タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめて  
から行う

やけどのおそれがあります。

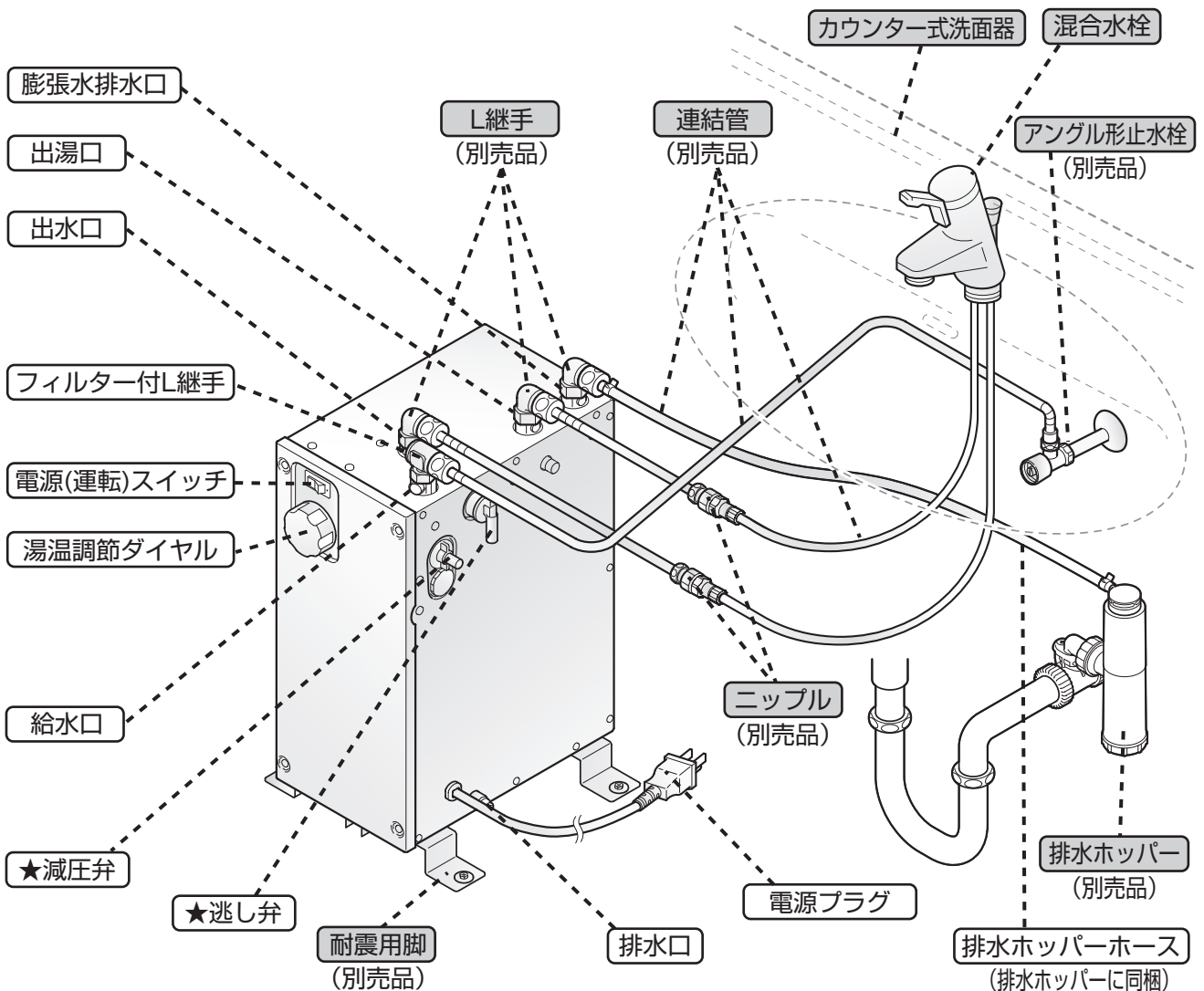
ご使用の際は、配管の周り(キャビネット内、点検口内を含む)  
を見て水漏れがないか確認する

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、  
家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。





## 各部のなまえ



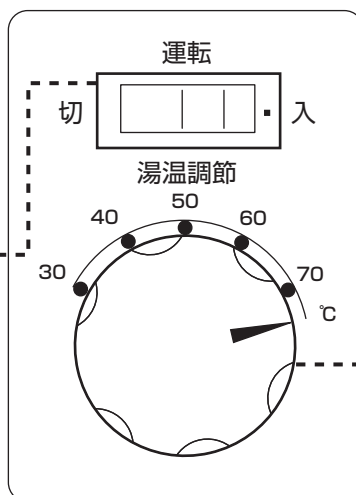
★減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、定期的に交換してください。  
 交換時期の目安は引渡し日より5年です。(有料)  
 詳しくは「アフターサービス」(P.20)をご確認ください。

## 操作部

- 電源 (運転) スイッチ
- 湯温調節ダイヤル

### 電源 (運転) スイッチ

電源の入/切を行います。  
 ヒーター通電中のみランプ  
 が点灯します。



### 湯温調節ダイヤル

約30℃～75℃の範囲で  
 湯温の調節ができます。  
 ダイヤルを回して、湯温  
 を調節してください。

# はじめに

## ご確認ください

### ●フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか？

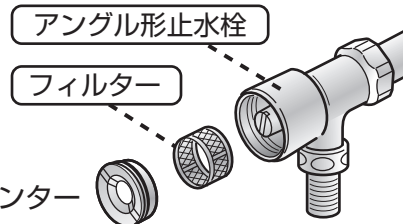
フィルター付き止水栓を使用しない場合、減圧弁に異物がかみ込み、設定圧力不良など、機器故障の原因となります。

※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、

取付工事店、お取扱店または、TOTOメンテナンス（株）修理受付センター

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

にご連絡ください。

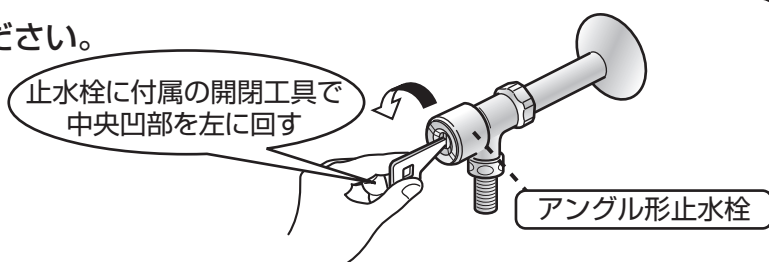


## タンクへ水を入れる

### ●次の手順でタンクへ水を入れてください。

#### 1 止水栓を開ける。

止水栓に付属の開閉工具で中央凹部を左に回す



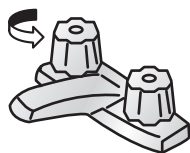
- #### 2
- ・2ハンドル混合水栓の場合は、給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にする。
  - ・シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを湯側いっぱいにする。
  - ・自動水栓の場合は、温調ハンドルを湯(H)側いっぱいにし、スパウトのセンサー部に手を近づけセンサーを作動させる。

##### 2ハンドル混合水栓の場合

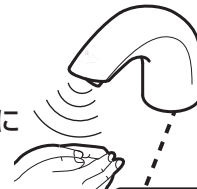
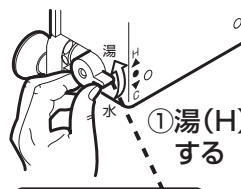
##### シングルレバー混合水栓の場合

##### 自動水栓の場合

湯側を全開にする



湯側にする



#### 3 水栓より水が出始めると、タンクは満水です。

※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度流してください。

※タンク満水後、水栓を閉めた際、排水ホッパーから水がいつまでも出る場合は工事中、減圧弁に異物がかみ込んだことが考えられます。

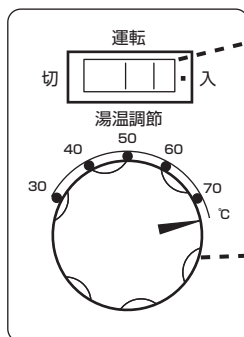
このようなときは、取付工事店、お取扱店またはTOTOメンテナンス（株）にご連絡ください。



# 使いかた

## 湯を沸かす

1 湯温調節ダイヤルで沸かし上げ湯温を設定する。



### 電源(運転)スイッチ

電源の入/切を行います。  
ヒータ通電中のみランプ  
が点灯します。

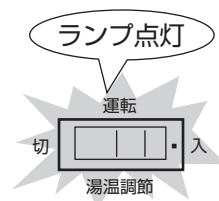
### 湯温調節ダイヤル

約30℃~75℃の範囲で  
湯温の調節ができます。  
ダイヤルを回して、湯温を  
調節してください。

●沸かし上げた湯温のまま出湯します。

2 電気温水器本体の電源(運転)スイッチを『入』にする。

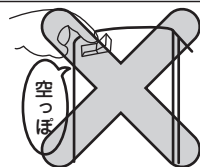
※沸き上げ中はランプが点灯します。



### ⚠ 注意

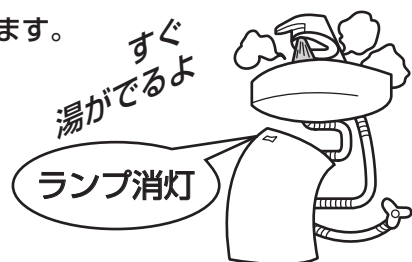


タンク内に水がないときは、電源(運転)スイッチを入れない  
空焚きとなり故障・事故の原因になります。  
必ずP.7の【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから電源(運転)  
スイッチを入れてください。



3 沸き上がると自動的に通電が止まり、湯が使える状態になります。

※湯が沸き上がるとランプは、消灯します。  
※湯温が下がると再びヒータに通電され、電源  
(運転)スイッチのランプが再点灯します。



### ⚠ 注意



湯は、飲料用に用いない  
下痢・腹痛などをおこす場合があります。



# 使いかた

## 湯の出しかた

### ⚠ 注意



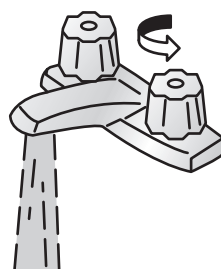
湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す

湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

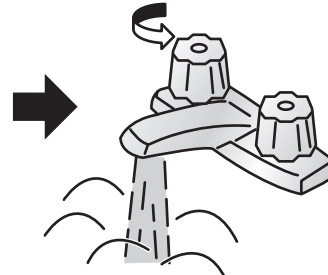
#### 2ハンドル混合水栓の場合

2ハンドル混合水栓の場合、まず水側を開けたあとに、湯側を開けて温度を調整する。

①水側を開ける



②湯側を開ける



#### 注意

使用後は必ず湯側から閉めてください。  
(水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。)

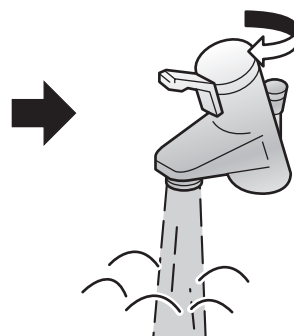
#### シングルレバー混合水栓の場合

シングルレバー混合水栓の場合は、温度調節レバーを水側にして、吐水しながら湯側にレバーを回し、温度を調節する。

①水側に回す



②湯側に回す



#### 自動水栓の場合

自動水栓の場合は、温度調節ハンドルを水(C)側にして、吐水しながら、湯(H)側にハンドルを回し、温度を調節する。

温度調節  
ハンドル

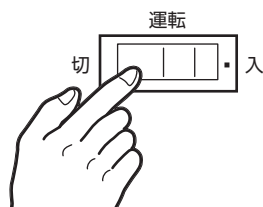
②湯(H)側に回す



①水(C)側に回す

## 夏場に水のみを使用したい場合

電源(運転)スイッチを「切」にして使用してください。



# お手入れ

## 各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

### 電気温水器本体のお手入れ

通常は、乾いた布でふいてください。  
汚れがひどいときは、適量に薄めた家庭用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。  
「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。

### 警告



機器本体や電源プラグに水をかけない  
感電や火災の原因になります。

日常の確認

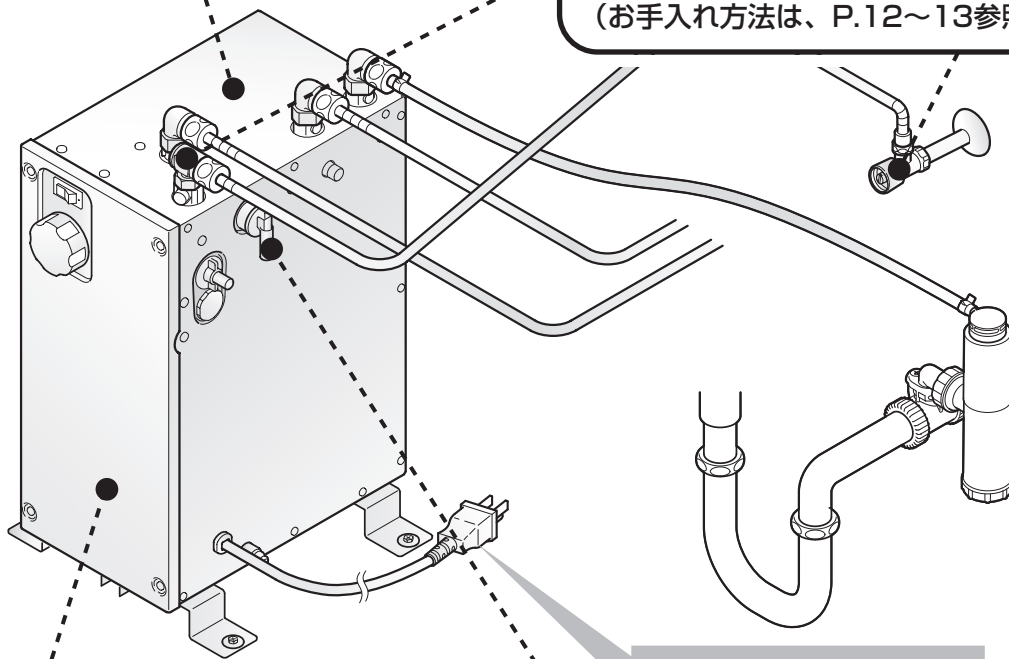
### 水漏れ確認

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。  
水漏れなどが確認された場合は、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)修理受付センター  
TEL ☎ 0120-1010-05  
FAX ☎ 0120-1010-02 までご連絡ください。

湯量が少なくなったとき

### 止水栓／給水口フィルターのお手入れ

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。**出る湯(水)の量が少なくなったら、**お手入れを行ってください。  
(お手入れ方法は、P.12~13参照)



お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。

1回程度／年

### タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。  
**1年に1回程度**、タンク内の水を抜き、タンク満水、水抜きを2・3回繰り返して清掃してください。  
(お手入れ方法は、P.14~15参照)

1回／月

### 逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。**月に1回**、逃し弁の作動確認を行ってください。(P.11参照)

※ライニング内に設置されている場合は点検口を開けて、お手入れを行ってください。

使  
い  
か  
た

お  
手  
入  
れ

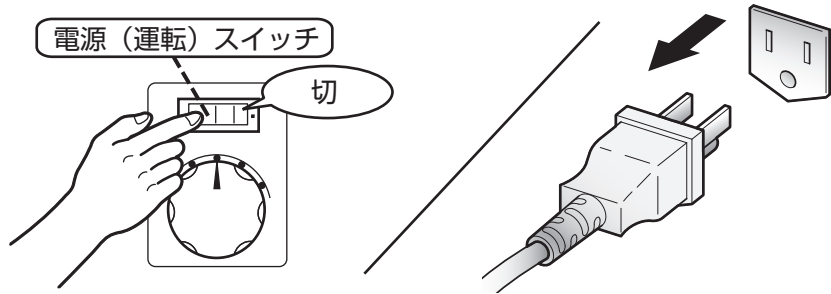
# お手入れ

## 逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損することがあります。  
月に1回、逃し弁の作動確認を行ってください。

### ●●● 確認手順 ●●●

- 1 電源（運転）スイッチを『切』にして、電源プラグを抜く。

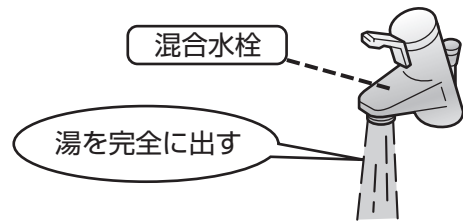


- 2 混合水栓の水側および湯側を開け、湯が水になるまで出す。

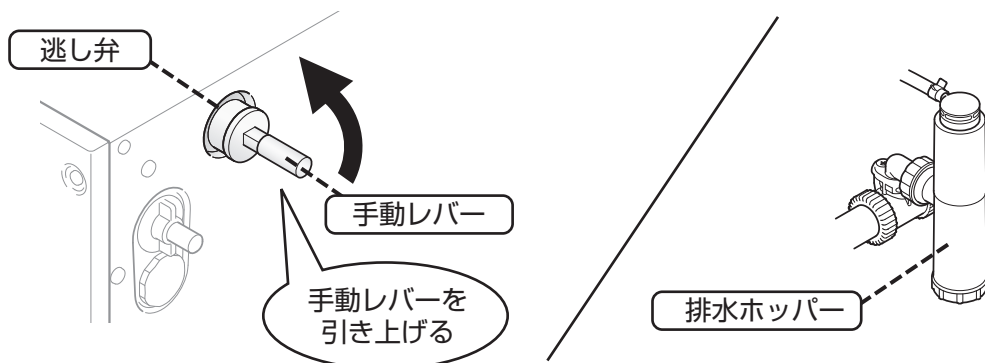
**⚠ 注意**

湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す  
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

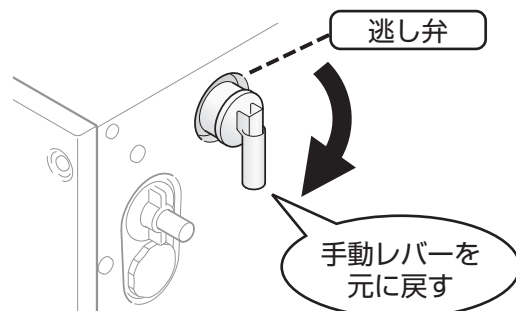
※水になったら、止めてください。



- 3 逃し弁の手動レバーを引き上げ、排水ホッパーから水が出ることを確認する。



- 4 手動レバーを元に戻す。  
※水は止まります。



## 止水栓フィルター／給水口フィルター

止水栓フィルターおよび給水口フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯(水)の量が少なくなったら、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

### ⚠ 注意



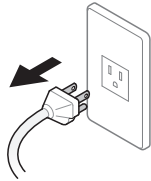
フィルターの清掃をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行う  
水が噴き出て、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

### ●●● 清掃手順 ●●●

- 1 電源(運転)スイッチを「切」にする。



- 2 電源プラグを抜く。

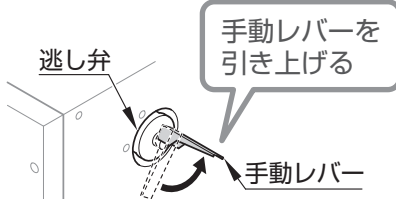


- 3 止水栓または元栓を閉める。

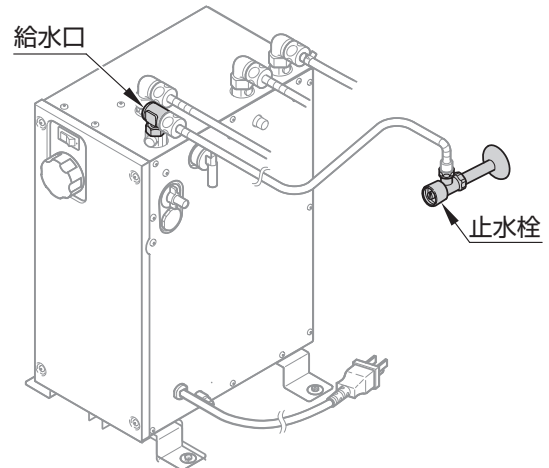


※スパウトから湯、水が出ないことを確認してください。

- 4 逃し弁の手动レバーを引き上げる。

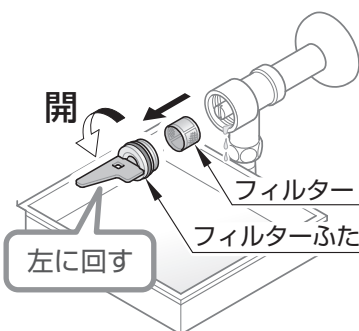


- 5 止水栓に付属の開閉工具でフィルターふた／フィルターキャップを外す



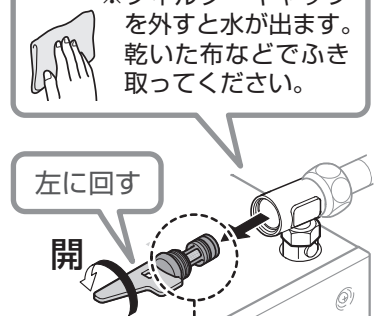
#### 止水栓

※フィルターふたを外すと水が出ます。受け皿で水を受けてください。



#### 給水口

※フィルターキャップを外すと水が出ます。乾いた布などでふき取ってください。



次ページへつづく ➡

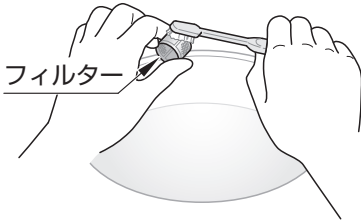
# お手入れ

## 止水栓フィルター／給水口フィルター

### 6 網目に詰まったゴミを取り除く

#### 止水栓

※金ブラシは使用しないでください。  
(フィルターの網が破れる可能性があります。)



#### 給水口

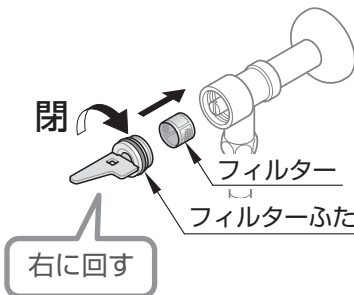
水の中に入れゆすって洗う



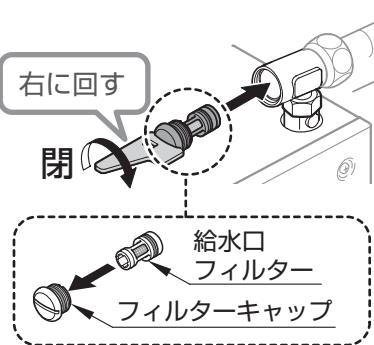
※ゴミがフィルターの内側にたまりまます。  
のぞきこんで確認してください。

### 7 開閉工具でフィルターふた／フィルターキャップを取り付ける

#### 止水栓



#### 給水口

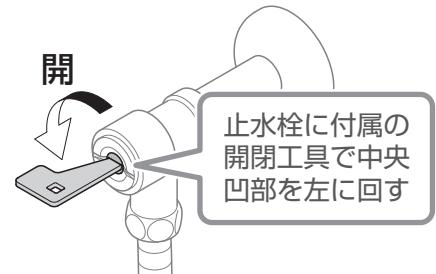


### 8 逃し弁の手動レバーを元に戻す。

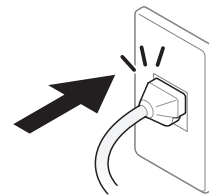


### 9 止水栓または元栓を開ける。

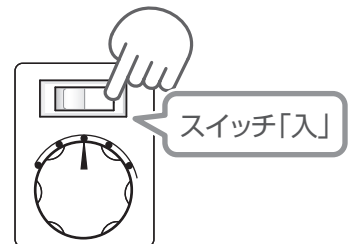
※水漏れがないことを確認してください。



### 10 電源プラグを差し込む。



### 11 電源(運転)スイッチを「入」にする。



#### ⚠ 注意



タンクが内に水がないときは、電源(運転)スイッチを入れない  
空焚きとなり故障・事故の原因となります。

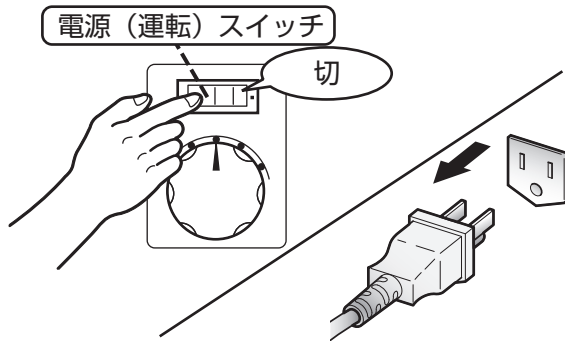


## タンク内

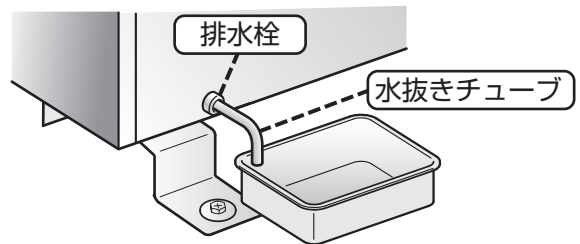
長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。1年に1回程度、タンクの水を抜き、水がきれいになるまで給水、排水を繰り返して清掃してください。

### ●●● 水抜き・清掃手順 ●●●

- 1 電源（運転）スイッチを『切』にして、電源プラグを抜く。



- 4 電気温水器本体の排水栓に付属の水抜きチューブを差し込み、左に回してタンク内の水を抜く。  
(排水栓は全開にしても本体から外れません。)



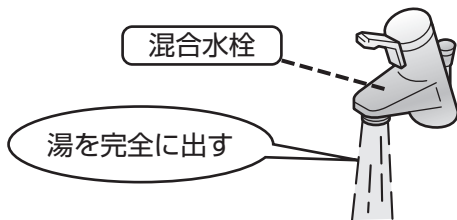
※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

- 2 混合水栓の水側および湯側を開け、湯が水になるまで出す。

### ⚠ 注意



湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す  
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。

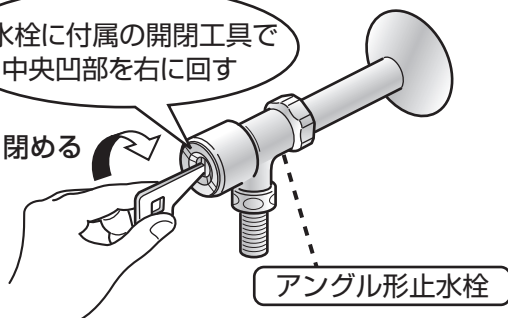


※水になったら、止めてください。

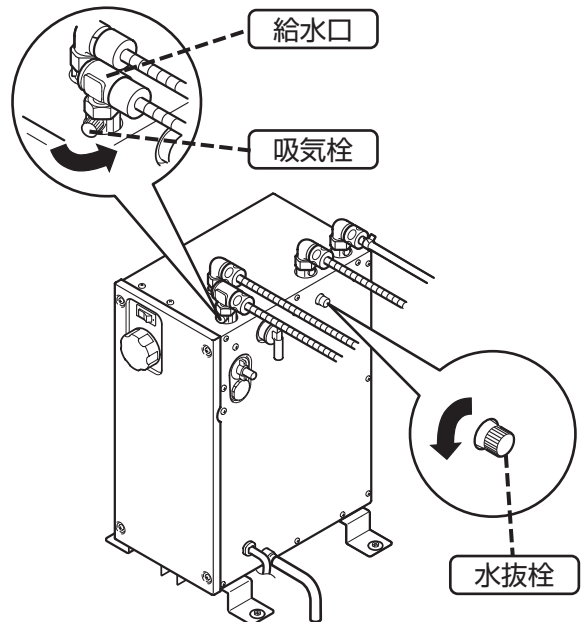
- 3 止水栓を閉める。

止水栓に付属の開閉工具で中央凹部を右に回す

閉める



- 5 給水口の吸気栓、および本体側面の水抜き栓を取り外す。

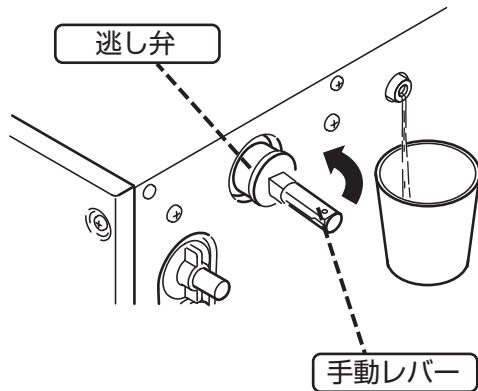


次ページへつづく ➡

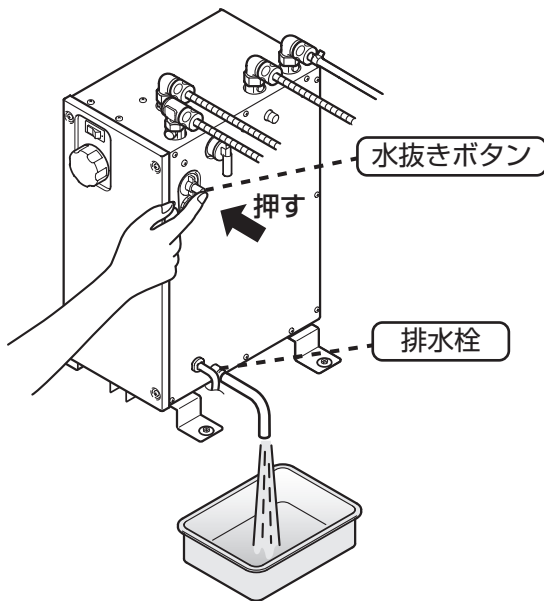
# お手入れ

## タンク内

- 6 水抜栓の下をコップで受けてから逃し弁の  
手動レバーを引き上げる。  
水抜栓より少量の水が出ます。



- 7 減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁内  
の水を排水栓より抜く。



- ※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けて  
ください。  
※水抜きボタンが元に戻らない場合があり  
ますが、故障ではありません。  
再度タンクに水を入れると元に戻ります。

排水時間 (タンクが満水の時)	約5分
排水量	約6L

- 8 排水の水がきれいになるまで、給水  
(水抜き・清掃手順9・10)・排水(水抜き・  
清掃手順3~7)を繰り返す。

- 9 タンク内の清掃が終わりましたら、  
給水口の吸気栓・水抜栓および排水栓を  
閉める。

- 10 止水栓を開けてタンクに水を入れる。  
(P.7参照)  
フィルターキャップ、水抜栓付近から  
水漏れがないことを確認してください。

- 11 電源プラグをコンセントに差し込み、  
電源(運転)スイッチを「入」にする。

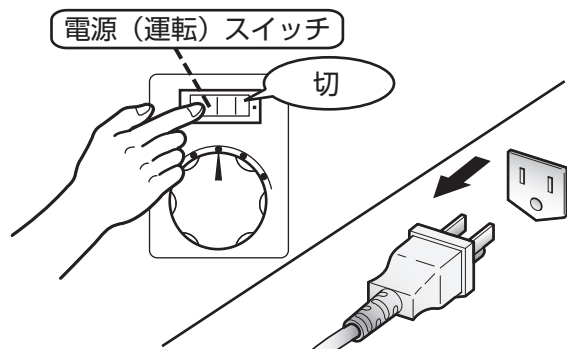
## 長期間使用しないとき

長期間ご使用にならないときは、次の手順で水抜きを実施してください。

### ●●● 水抜きの方法 ●●●

● 次の手順で水抜きを行ってください。

- 1 電源(運転)スイッチを『切』にして、電源プラグを抜く。



- 3 止水栓を閉める。  
※P.14の「水抜き・清掃手順3」を参照ください。

- 4 混合水栓の水抜き栓を開け、混合水栓内の水を抜く。  
(水抜き栓がある混合水栓の場合のみ)

※混合水栓の水抜き方法は、混合水栓の「取扱説明書」を参照ください。

- 5 P.14~15の「水抜き・清掃手順4~7」に従って本体・連結管内の水を抜く。

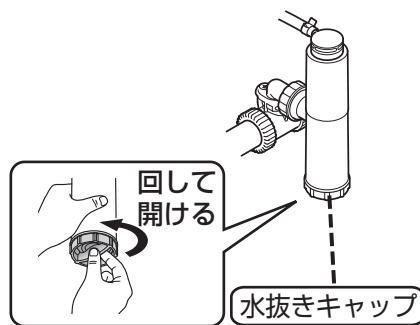
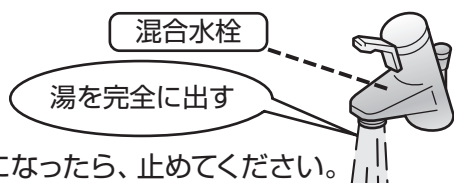
- 6 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜く。

- 2 混合水栓の水側および湯側を開け、湯が水になるまで出す。

### ⚠ 注意



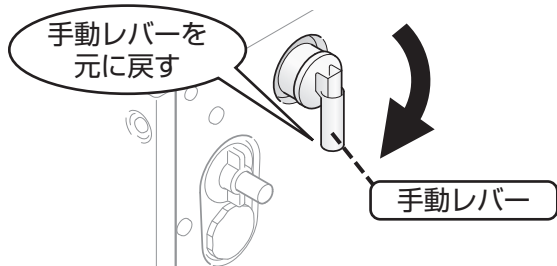
湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す  
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。



### ●●● 水抜き後の処置 ●●●

● 水抜き後、次の手順で処置を行ってください。

- 1 逃し弁の手动レバーを元の位置に戻す。



- 2 給水口の吸気栓、水抜き栓および排水栓を閉める。

- 3 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める。

- 4 混合水栓の水抜き栓を閉める。

※次に水を入れるときはP.7を参照ください。

# お手入れ

## 凍結による破損予防

凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

### ● ● ● ヒーター通電による方法 ● ● ●

タンク内の水抜きを行わない場合は、電源（運転）スイッチを『入』にしておいてください。  
また、必要に応じて各配管に保温材または、ヒーターを巻いてください。

### ● ● ● 水抜きによる方法 ● ● ●

水抜きの方法（P. 16）に従い、タンク内の水を抜いてください。

# こんなときは

## 故障かな？と思ったら

こんなとき	確認してください	処置方法
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	ブレーカーを入れてください。
	電源（運転）スイッチが入っていますか？	電源（運転）スイッチを入れてください。（P.8参照）
	湯温調節ダイヤルをご希望の温度に調節していますか？	湯温調節ダイヤルを回してご希望の温度に調節してください。（P.8参照） （湯温調節範囲：約30℃～75℃）
	タンク内に水がない状態で電源（運転）スイッチを入れていませんか？	取付工事店または、 TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご相談ください。（保証外修理となります） <b>TEL ☎ 0120-1010-05</b> <b>FAX ☎ 0120-1010-02</b>
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
湯温が低い。	湯温調節ダイヤルの設定は、あっていますか？	湯温調節ダイヤルを回してご希望の温度に調節してください。（P.8参照） （湯温調節範囲：約30℃～75℃）
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	フィルター付止水栓や給水口のフィルターが詰まっていますか？	フィルターの掃除を行ってください。（P.12～13参照）
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、取付工事店または、 TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご相談ください。 <b>TEL ☎ 0120-1010-05</b> <b>FAX ☎ 0120-1010-02</b>
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。
湯が汚れている。	タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内の水を入れ替え清掃してください。（P.14～15参照） フィルターの掃除を行ってください。（P.12～13参照）
水の出方が安定しない。	タンクが満水になっていますか？	タンクが満水になるまで給水してください。（P.7参照）

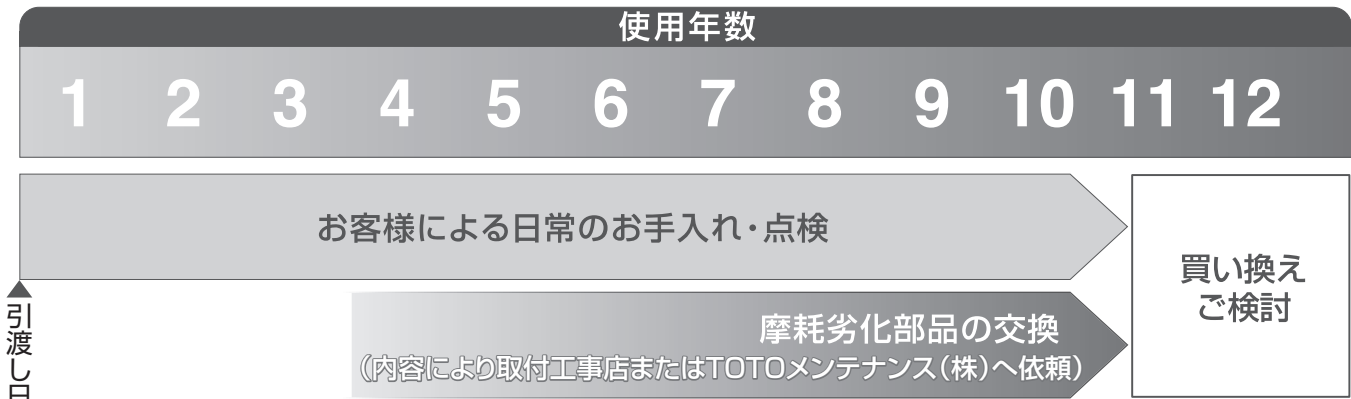
# こんなときは

## 次のような場合は故障ではありません

こんなとき	理由
時々水になる。	連続して湯を使うと、湯がぬるくなります。本商品は、タンクにためた湯を使用するため、連続して使用された場合は、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。沸かし上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いため、湯温の低下が著しくなり沸かし上げに時間がかかるためです。
電源（運転）スイッチのランプが消灯している。	タンク内の水が沸き上がると電源（運転）スイッチのランプは、消灯します。
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になり、逃し弁が作動したためです。
湯がにおう。	配管工事用の接着剤のや切削油のにおいと思われます。沸き上げてお湯の温度が高くなることで、においが感じやすくなります。しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。
吐水させると音がする、空気を巻き込みながら吐水する。	タンク内の水が沸き上がるとタンク内にエア（水中に溶けていた空気や水蒸気）が発生します。吐水させると湯にエアが混入するため音がしたり、吐水が乱れることがあります。
吐水させると音や振動がする。	高水圧や配管が長い場合や、加圧ポンプなどを使用していると、吐水時の流速が変化し配管などが振動して音が発生する場合があります。止水栓で調整したり、減圧弁（一軸減圧弁など※現場手配）を取り付けてください。



# アフターサービス



点検・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.18)を見て、もう一度ご確認ください。

## 保証書 (この説明書のP.26が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。引渡し日、取付工事店、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

## 保証について

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間中を過ぎているときは  
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。  
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」P.21) をご確認ください。

## 部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

## 減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料)  
商品の寿命における、一般的な交換時期の目安は以下の通りです。  
なお、交換については、取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)に相談してください。

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」(P.6)をご覧ください。

部品名	交換時期の目安 (引渡し日より)	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸き上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。 水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

## 補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品 (機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの) の供給期間は製造打ち切り後7年です。

このときは

# こんなときは

## 修理を依頼されるときは

### 【修理依頼先】

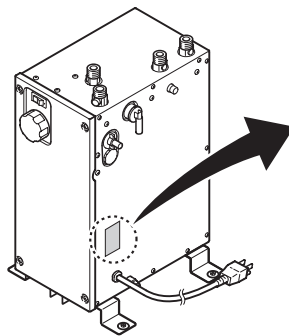
お求めの取付工事店・販売店または  
TOTOメンテナンス（株）修理受付センター

### 【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号    ②商品名  
③品番                            ④取付工事店  
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）  
⑥訪問希望日

### 【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO（株）お客様相談室」または  
「TOTOメンテナンス（株）修理受付センター」



銘板	
品番をご確認ください。	
品番	○○○○○
貯湯量	
沸上がり温度	
使用圧力	

## 修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。  
標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。  
ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

## 補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はお客様がご自分でお取り替えできます。

部 品 名	フィルター	
	フィルター付止水栓用	給水口用
形 状		
品 番	TH66435R	RB02777

- ・品番は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。そのほかの部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- ・補修用性能部品をご購入するときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。
- ・TOTO製品の希望小売価格などの詳細は、TOTOWebショップをご確認ください。  
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



## TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合

### ●お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。  
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。  
また、お届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

### ●お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。  
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

### ●返品・交換について

補修用性能部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。  
送料はTOTOパーツセンターが負担し、商品を送付させていただきます。  
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。  
なお、送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

## 仕様

### ●REW06型

機種品番		REW06A1E1S
定格	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	消費電力	1.1kW
貯 湯 量		約6L
沸き上がり温度		約30~75℃
出湯温度		設定温度による(約30~75℃)
沸き上がり時間 (入水温15℃→75℃)		約25分
給 水 方 式		先止め式(減圧弁・逃し弁付)
使 用 水 圧	最低必要水圧 (流動時)	0.05MPa(自動水栓接続時0.1MPa)
	最高水圧 (静止時)	0.75MPa(自動水栓接続時0.75MPa)
使用環境温度		1℃~40℃
商 品 寸 法		幅175×奥行280×高さ390
商品質量(満水時質量)		約7kg(約13kg)
電源コード長さ		1.5m
主 要 部 品	ヒーター	シーズヒーター
	減 圧 弁	設定値:0.08MPa
	逃 し 弁	吹始め圧力:0.095MPa 吹止まり圧力:0.088MPa以上
	自動温度調節器	液体膨張式サーモスタット
安 全 装 置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル
	アース	電源プラグアース付き

### ■沸き上がり時間の目安

下表の時間で約75℃の湯が沸き上がります。

		連続使用 可能人数	給 水 温		
			5℃(冬)	15℃(春・秋)	25℃(夏)
REW06	AC100V (1.1kW)	約25人	約29分	約25分	約21分

※連続使用人数は、1人当たり0.53L使用時。

給水温度15℃、貯湯温度約75℃、出湯温度約36℃。

手洗い人数はTOTOモニター調査より算出した連続使用時の数値です。

# MEMO

# MEMO

# MEMO



# TOTO

## 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。引渡し日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング(TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
工事店名		®
	〒	TEL
引渡し日	年	月 日

保証対象機種品番	小型電気温水器 REW06A1E1S
保証期間	引渡し日から1カ年

### ★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、引渡し年月日、取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前に取付工事店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してある取付工事店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
  - 一般的な洗面器以外(例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など)で使用した場合の不具合。
  - 空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
  - メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
  - 建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
  - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
  - 火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
  - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
  - 乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
  - 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
  - 指定規格以外の電気(電圧・周波数など)の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
  - 給水・給湯配管のさびや砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
  - 温泉水、井戸水、造水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
  - 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお客様名、取付工事店名、引渡し日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 部品の交換について 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問い合わせください。

## TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1  
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P18)をご確認ください

## 修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

### お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の  
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00  
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。  
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2019.10  
RD06329S